

2021年5月17日

当社子会社の日本軽金属株式会社におけるアルミ板製品の JIS 認証の取消しについて

日本軽金属ホールディングス株式会社

このたび、当社グループの中核会社である日本軽金属株式会社（以下「日本軽金属」）において法令違反となる事案を発生させたことにつきまして、深くお詫び申し上げます。

日本軽金属は、同社名古屋工場における JIS マーク表示製品について、JIS の認証機関である一般財団法人日本品質保証機構（以下「JQA」）による臨時認証維持審査（2021年4月22日～4月23日）を受けておりましたが、このたび、JQA は鋳工業品及びその加工技術に係る日本産業規格への適合性の認証に関する省令に定める基準を満足しておらず、その内容が重大であるとして、2021年5月14日付で名古屋工場の JIS 認証取消しを行い、同社はその通知を受け取りました。

JIS 認証の取消しの原因となった不適切行為については、当社において本日設置した「JIS 認証違反調査委員会（委員長：村上敏英、当社取締役製品安全・品質保証統括室長）」において、徹底した全容解明と原因究明、さらに再発防止策策定を行ってまいりますが、現時点で判明している不適切行為の内容は次のとおりです。

- ① 1996 年頃から、日本軽金属名古屋工場のアルミ板製品の引張試験の試験片を採取する際、厚さ 6.5 mm 以上で非熱処理合金の板製品（以下「当該厚板」）において JIS の規定（圧延方向に対して平行）と異なる方法（圧延方向に対して直角）で採取した試験片にて引張試験を実施したにも関わらず、当該厚板に JIS マークを付して継続的に出荷していた。
- ② JQA の更新審査（2020 年 2 月）において、更新審査用の当該厚板の試験片採取を行う際、①の実態を偽り、JIS の規定に沿った試験片採取を行った。

今後、日本軽金属は、同社名古屋工場で製造するアルミ板製品を JIS マーク表示製品として販売することはできませんが、緊急是正措置として JIS 規定に沿った試験方法への改定は完了しており、また性能的には JIS 規格相当の製品をご提供させていただくことは可能であると判断しております。速やかにお客様および多くの関係先の皆様に対して、ご連絡とご説明をさせていただき、誠心誠意対応してまいります。

同社としましては、今後、抜本的な品質管理体制の見直しを行い、信頼回復に向けて全力で取り組み、できるだけ早期の JIS 認証の再取得を目指してまいります。

また、当社グループにおきましても JIS 認証を受けている全拠点において、JIS マーク表示製品に対する総点検を開始しており、完了次第速やかにその結果をお知らせいたします。

当社グループは、グループ全体のコンプライアンスを全てのステークホルダーに信頼されるための約束であると考え、コンプライアンス遵守に関する様々な取組みを行ってまいりました。しかしながら、今回日本軽金属が JIS の認証取消しを受けることとなり、極めて重大な事象と受け止めております。当社が本日設置した JIS 認証違反調査委員会による全容説明・原因究明後は、関係役員、関係者への厳正な処分を行う所存です。

当社といたしましては、改めてコンプライアンスを経営の最重要課題と位置づけ、活動の再構築を図り、グループを挙げて信頼回復に向けて取り組んでまいります。

本件事案による今後の連結業績への影響は現在精査中であり、業績見通しの修正が必要となった場合はお知らせいたします。

記

1. 処分の内容

- ・ JIS マーク表示制度 認証取消し
- ・ 認証取得者：日本軽金属株式会社 名古屋工場 愛知県稲沢市小池 1-11-1
- ・ 認証番号：JQ0308004
- ・ JIS 認証取消しとなる JIS の番号及び名称：
JIS H4000 アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条

2. 日本軽金属の概要

- ・ 商号：日本軽金属株式会社
- ・ 所在地：東京都港区新橋 1-1-13 (アーバンネット内幸町ビル)
- ・ 代表者：代表取締役社長岡本一郎
- ・ 事業内容：アルミナ、水酸化アルミニウム、各種化学品、アルミ地金・合金の製造・販売、アルミ板製品、輸送関連製品、電子材料等の製造・販売
- ・ 設立年月日：1939 (昭和 14) 年 3 月 30 日
- ・ 資本金：300 億円
- ・ 売上高：1,257 億円 (2019 年度)

以上

リリースに関するお問い合わせ

日本軽金属ホールディングス株式会社 企画統括室 広報・IR 担当 TEL：03-6810-7160